おとなのための

Gifu-gaku Seminar for Poults



岐阜の魅力を知るための講座です

第1回

令和2年10月11日(日) 14:00~15:30(13:30開場)

「破戒」の禅僧・万里集九

一戦国の美濃に暮らした 一文化人の生涯一

森田 晃一氏 (岐阜大学日本語・日本文化教育センター教授)

第2回

令和2年12月12日(土)

13:00~14:30(12:50開場)

「京道又湊道」と中山道、 そして、現在

黒田 隆志氏

(岐阜県郷土資料研究協議会副会長・ 前岐阜市歴史博物館長)

第3回

令和3年1月31日(日) 14:00~15:30(13:30開場)

濃飛の文化人、小木曾旭晃

明治・大正・昭和(地方文壇)の輝き —

林 正子氏

(岐阜大学副学長・地域科学部教授)

会場:岐阜県図書館 1 階多目的ホール

入場無料、申込不要(各回当日先着 140 名)

講座開始30分前から会場入口で整理券を配布します。

主催 岐阜県図書館(第2回共催:岐阜県郷土資料研究協議会)

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催中止や定員変更 となる場合があります。

岐阜県図書館ウェブサイトにて、開催状況や来館の際の注意事項を で確認の上ご来場ください。



問い合わせ先 サービス課 郷土・地図情報係

岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-2-1 TEL:058-275-5111 FAX:058-275-5115 E-mail:library@library.pref.gifu.jp https://www.library.pref.gifu.lg.jp



おとなのための

Gifu-gaku Seminar for Adults

再坐 ぎふがくこうざ



令和2年10月11日(日) 14:00~15:30(13:30開場)

「破戒」の禅僧・万里集九 一戦国の美濃に暮らした一文化人の生涯 -

森田晃一氏 岐阜大学日本語・日本文化教育センター教授

万里集九は、都の大乱(応仁の乱)を木曽 川右岸に逃れた禅僧です。鵜沼に梅花無 尽蔵という庵を結び、風光を愛でながら 一生を終えます。漢詩文で盛名を馳せ、武 州江戸の有力武将・太田道灌にも招かれ るほどですが、行路に思い悩み還俗して います。集九の歩みを追い、漢詩文集『梅 花無尽蔵』を読み、戦国の美濃を考察し てみたいと思います。



万里集九像(下呂市)



第2回 令和2年12月12日(土) 13:00~14:30(12:50開場)

「京道又湊道」と中山道、 そして、現在

くろ だ たかし

黒田 隆志氏

岐阜県郷土資料研究協議会副会長•前岐阜市歴史博物館長 ※「岐阜県郷土資料研究協議会講演会」を兼ねています。

「京道又湊道」という言葉を聞いたことがありま すか。それがどこにあったかを知っていますか。 言葉は『岐阜市史』にあります。しかし、場所は書 いてありません。この道は、岐阜町が宿場だった ころの中山道でした。本講座では、この道につい

て中山道、宿 場、長良川に 触れながら紹 介します。





中山道と岐阜道 (左の道) の追分と道標



令和3年1月31日(日) 14:00~15:30(13:30開場) 第3回

濃飛の文化人、小木曾旭晃

明治・大正・昭和〈地方文壇〉の輝き一

はやし まさこ

林 正子氏

岐阜大学副学長・地域科学部 (地域文化講座)教授

明治から昭和にかけて岐阜県の文化の 発展に多大の貢献を果たした小木曾旭 晃 (1882-1973) の業績を紹介します。彼 の自叙伝『逆境に苦闘して』『逆境の恩 寵』などに拠って、『地方文芸史』『濃飛文 化史』『濃飛風土記』などの刊行、雑誌「山 鳩」「地方文化」や「教育新聞」の主宰、岐 阜通俗図書館の創設、岐阜日日新聞編集 局長としての活動などを論じます。



『教育新聞』第百號 其一・其三 (岐阜県図書館所蔵)

交通案内

- ●JR西岐阜駅より徒歩14分
- ●西ぎふ・くるくるバス (大人100円/小学生50円) JR西岐阜駅南口より乗車(約5分)「県図書館・美術館」下車すぐ
- 岐阜バス (有料) 鏡島市橋線 市橋行 JR岐阜駅 (6番乗場) /名鉄岐阜駅 (1番乗場) より乗車 (約15分) 「県美術館」バス停下車 徒歩3分

